

# 南山中学校区 地域ぐるみ ふれあい会議 第5回報告

## ～ふだんの高齢者の見守り・支え合い～

平成26年11月14日（金）、第5回南山中学校区ふれあい会議を開催しました。今年度は、テーマを3つに決め、それぞれのテーマについて話し合うメンバーを決めてグループ化して話しをすすめています。今回は、少しお休みの方が多く、12名の参加となりました。また、地区を担当している健康課の保健師2名も参加し、前回に引き続き、盛んな話し合いとなりました。

### 1. 今後の進め方

今後の進め方について、事務局から説明をし、進め方を再確認しました。

#### (1) グループのテーマ

今後、ふれあい会議は、3つのグループ別に、各テーマで取り組むことを検討していきます。

- グループA 認知症の症状がある人が地域でくらししていくために周りの人が支援できること
- グループB 事業者（民間・介護保険）と連携した高齢者生活支援のアイデア
- グループC 高齢者・独居者支援（ゴミ出しや買い物・見守りなどの支援）

#### (2) 毎回の進め方

今後の話し合いの進め方はグループにお任せします。全体的な進行としては、毎回、下記のとおりとします。各グループには、地域包括支援センターの担当職員が1名ずつ入ります。

午後2時～午後3時40分 グループごとの話し合い

午後3時40分～午後4時 本日の話し合い結果の発表・全体での意見交換

#### (3) 今年度中の目標♪

今年度中の最終会議は平成27年2月です。2月までに、次の①か②が実現することを目標とします。2月までの会議はあと残すところ3回です。具体的な取り組みができるように話し合いが進むとよいですね。

##### ① 何らかの取り組みアイデアが実現する

様々な取り組みのアイデアの中で、数ヶ月あれば実現可能・すぐに取り組む可能なものがあるかと思います。そんな取り組みについては、今年度中に実現を目指します。

##### ② 取り組みのアイデアが完成する

アイデアの中には、重要だけれど実現まで時間がかかるものがあるかと思います。その場合は、アイデアの実現に至らなくても、取り組みアイデアをまとめるところまでを目標とします。

※来年度以降も、同じような話し合いの場は継続していきたいと考えていますが、地域の範囲や実施方法は変更になるかもしれません。

## 2. 11月の話し合い結果

### A 認知症の症状がある人が地域でくらししていくために周りの人が支援できること

10月の会議で出た内容

#### 認知症カフェを作ろう！

グループホームに入所している認知症の方も活躍でき、家族も地域の人たちも集える場で、認知症に理解を！

参加人数が少なかったため、日時や名称は決めず、次回までに持ち寄ることとしました。

認知症カフェ開催に関する話し合いの結果は次のとおりです。

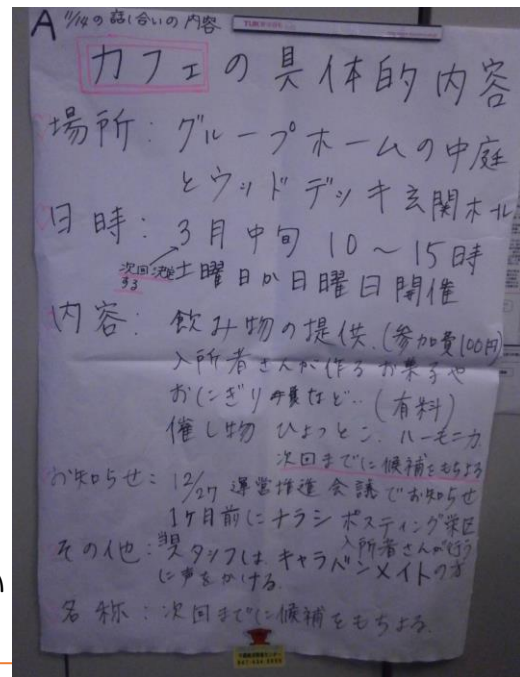
- ◇場所 : 愛の家グループホーム白井富士
- ◇時期 : 平成 27 年 3 月中旬くらい 10 時～15 時
- ◇内容 : 飲み物の提供 (参加費 100 円程度)  
入所者さんが作るお菓子やおにぎりの販売 (有料)  
催し物 : 「ひよっこ」披露など (地域で活躍しているボランティア) はどうか。

認知症の人でもできることはたくさんあるのでそれを参加者に感じてもらう。

地域へのお知らせのしかた  
12月末に愛の家の運営推進会議があるので、そこで地域の民生委員さんなどにお知らせをしてみる。

1ヶ月前に栄区内にチラシのポスティングをする。入所者さんとお散歩がてら行ってみる

当日スタッフは、認知症キャラバンメイトの方や認知症家族会のメンバーなどに声をかけてみる。



次回までに「カフェの名称」の案を持ち寄り決定する。

担当/今井

### ★★11月の様子★★



**認知症や要介護になっても、社会と関わり貢献できる場を！**

認知症の方も出来ることが多い。ボランティアもしたい！

公民館まつりで夏祭り等の飾り付けづくり、年間の市の行事で簡単な手作業などを依頼する(元アイデア)

**当日の意見**

駅前センターの親子行事のときの**保育ボランティア**に、グループホームの利用者さんが参加する。

3月の駅前センターフェスティバルで、Bグループの参加事業所の利用者さんが**館内飾りつけ**をお手伝いする。

駅前センターに介護保険利用者さんの作品が展示できる**常設コーナー**を設置

利用者さんに**将棋教室**に参加してもらい、小学生等に教えてもらう。

駅前センターでやっている**サロンふらっと**に参加してもらう。

駅前センターと、Bグループ参加事業者でモデル的にやってみて、うまくいったら他の地域に波及させたい。

**介護保険・民間事業者の専門的知識を市民に伝える仕組みを！**

「なるほど行政講座」の事業者版を作る(みまもりネットの協力事業者に聞いてみる)

事業者と連携した高齢者支援の特集号(冊子)を作る

駅前センターや市民活動推進センターに「お助け掲示板」みたいなものを作り、元気な方が継続的に支援。

御用聞きしながら見守りをしたらどうなんだろう。

団塊の世代の方は、多様な価値観があってひとくくりには出来ない。どんな活動を望んでいるのか、アンケートは必要かも。

需要と供給の間にボランティアセンターは必要。

掲示板で待っているより、御用聞きで訪問したほうが良いかな。

地域包括支援センターが方針案を作成しましたが、時間切れのため次回まで検討

担当/鈴木

**B 事業者(民間・介護保険)と連携した高齢者生活支援のアイデア**

Bチームは今回、6人で検討。前回出た取り組みアイデアの中を発展させました。

**団塊の世代の方(特に男性)が活躍できる場を！**

全体意見があったため、**シルバー人材センターの方からご説明いただきました**

高齢者を雇用したい企業や商店と、働きたい高齢者のマッチングイベントを開催する

シルバー人材センターでは400人以上登録、350人が就労。カートの整理、早朝のスーパーの荷卸、梨の手伝いなど。公益社団法人で会員自ら運営。

**C 高齢者・独居者支援**

(ゴミ出しや買い物・見守りなどの支援)

前回の話し合いでは、「買い物支援」を行うためには、『買い物支援ボランティア制度の設立』や『店舗の配送サービスの充実』が必要という意見が出ました。



今回は、買い物支援ボランティアについて、具体的に考えよう！

誰が？ → 有償ボランティア(時給800円?)

対象は？ → モデル地区として自治会を1か所選び、買い物の支援を必要としている高齢者を募る。モデル地区の取り組みが成功したら、市内全域に発展させる。

場所は？ → 白井駅前のマルエツとトーズに協力を依頼してみよう

利用料金は？ → 1回150円

ボランティア組織づくりや財源、詳しい支援内容については、これからアイデアを出し合っていきましょう！

こんな意見も  
でした！

「高齢者支援の取り組みって、いろいろあるけれど、知らない人多いよね。」  
「高齢者専用の情報誌や広報があったらいいね。」 **情報を届けるための仕掛け！**

担当/加藤

## お知らせ1

### 千葉日報に「地域ぐるみネットワーク」の記事が掲載されました

前回の会議でお話ししました、地域ぐるみネットワークの記事の中で、南山中学校区ふれあい会議の様子が、千葉日報に記事として掲載されました。

以前に、民間事業者との見守りネットワーク構築（現：しろい高齢者みまもりネット）について検討するにあたり、生活協同組合コープみらいの担当者様に会議にいらしていただき、他市町村との協定や、見守り活動の報告をしていただきました。その流れもあり、コープみらい様が、県内市町村と連携して取り組んでいる地域貢献活動について特集が組まれました。その中で、南山中学校区のふれあい会議・しろい高齢者みまもりネットが紹介されることとなりました。ふれあい会議の際の写真が掲載されています。当日、皆さんにご紹介させていただきますので、ぜひ楽しみにしててください。

## お知らせ2

### 千葉興業銀行で認知症サポーター養成講座を開催しました



11月18日と12月5日の2日間に分けて、千葉興業銀行白井支店で認知症サポーター養成講座を開催しました。21名が受講され、認知症について学んでいただきました。銀行がある場所に近いマンションや戸建ての地域で高齢化率が高いことを説明すると、皆さんとても驚かされていました。また、日頃の業務で、対応に困ったケースや通帳がないと何度も来店する高齢者の方などの話しなどいろいろな話しができました。今回の講座で、認知症の理解が深まり、また相談窓口である地域包括支援センターや在宅介護支援センターを知ってもらうきっかけをつくることができました。今後もいろいろなところで、認知症の周知啓発活動を行っていきたいと思います。

### 3. ふれあい会議 今後の日程

次回は、**12月12日（金）午後2時～**です。



※高崎経済大学地域政策学科の学生1名が会議の見学にきます。現在、地域づくり学科を専攻しており、白井市の取り組みに興味を持っているとのこと。楽しみにしててください♪

※11月ご欠席のみなさまも、是非ご参加ください♪

**【 今後の開催予定 】 毎月第2金曜日 午後2時 ~ 午後4時ごろ**

平成26年12月12日 ・ 平成27年1月9日 ・ 2月13日

**※ 場所は、毎回 白井駅前センター です。**

#### 「高齢者の見守り」ネットワーク担当

白井市 健康福祉部 高齢者福祉課 地域包括支援センター 鈴木・今井

電話 047-497-3474 FAX047-498-4832 メールアドレス chiiki-hokatsu@city.shiroi.chiba.jp

#### 地域福祉計画（地域ぐるみネットワーク）担当

白井市 健康福祉部 社会福祉課 厚生班 電話 047-497-3482

